

# WEEKLY REPORT

2024-25年度  
国際ロータリーのテーマ

事務局：460-0003

名古屋市中区錦1-13-19

名錦ビル7F

TEL：052-211-3803

FAX：052-211-2623

MAIL：2760\_nagoya@mizuho-rc.jp

URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日

会長：大嶽 達郎

幹事：近藤 茂弘

クラブ広報委員：今川 知也

例会日：毎週木曜日 PM12:30～

会場：ヒルトン名古屋

2024-25年度

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長のテーマ

「瑞穂ロータリーを考えよう」

～より良い瑞穂ロータリーのために～



## 第2102回例会

～会員増強・新クラブ結成推進月間～  
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年8月8日(木) 晴 第6回例会

司会：小栗栄治 会場委員

斉唱：「我らの生業」

ゲスト：愛知県立瑞陵高等学校 IAC顧問 森 重統先生  
IAC 押見柚奈さん 高木彩花さん

### 会長挨拶

大嶽達郎会長

皆様こんにちは。現在パリオリンピック真ただ中で盛り上がり、寝不足が続いております。日本は、メダルラッシュで、現在、金メダル12個、銀メダル6個、銅メダル13個です。ゴルフの松山も銅メダル。

今日はまた、パリの建築のご紹介をしたいと思います。ルーブル美術館とヴェルサイユ宮殿です。ルーブル美術館はフランスの国立美術館です。世界最大級の美術館で、パリ中心部セーヌ川沿い、コンコルド広場の横にあります。約900年前の、12世紀に城塞(戦いのための城)として建てられ、その後、王宮がヴェルサイユ宮殿に移るまで、ルーブル宮殿としてフランス王家によって使われていました。その後数々の改修が行われ、近年では、エントランスとして近代的なガラスのピラミッドが完成し、クラシックな建築との対比が印象的です。

19世紀以前の収蔵品が38万点以上あり、約3万5,000点が、常時公開されています。世界的に有名なものばかりですが、特に有名な展示物として、「ミロのヴィーナス」や「ダ・ヴィンチのモナ・リザ」などがあります。世界でもっとも入場者数の多い美術館で、年間入場者は、1,000万人以上です。世界遺産にも、登録されています。

次に、ヴェルサイユ宮殿です。350年程前、50年をかけて完成されたもので、代表的なバロック様式の歴史的建造物です。豪華な外観と壮麗(素晴らしい)な内装で、大理石と金銀で装飾され、天井にギリシャの神々が描かれた王の間や、王妃の寝室、マリー・アントワネットの部屋、などがあり、巨大なシャンデリアが数多く吊るされています。有名な「鏡の間」では、第一次世界大戦後、ドイツとの間で、ヴェルサイユ条約が調印された場所でもあります。

100万㎡の大庭園には、花壇や彫像とともに、素晴らしい噴水庭園が有名です。ヴェルサイユには近くに水を引く高地が無く、わざわざ10km離れたセーヌ川に、巨大な揚水装置を設置し、水を上げ、古代ローマにならって水道橋を作り、水を運び、水無き地で、常に水を噴き上げる巨大な噴水庭園を完成させたということです。

パリオリンピックでは、ヴェルサイユ宮殿の大庭園に、屋外特設アリーナが設けられ、馬術が開催され、日本チームが団体銅メダルを獲得しました。92年ぶりのメダルとのこと。現在、近代五種の競技が行われています。近代五種とは、フェンシング、水泳、馬術、射撃、ランニングの5つの種目を一人で行う競技で、「キング・オブ・スポーツ」とも言われています。

最後にフランスのロータリークラブについて少し調べました。フランスには18の地区があり、パリには、2つの地区があります。パリ中心部の第1660地区には、80以上のクラブがあり、会員数は2,000人強ということです。フランス初のロータリークラブは、パリ・ロータリークラブで創立103年、(東京RCとほぼ同)約180名の会員がいるということです。

パリオリンピック残りの競技、まだまだ楽しみなのばかりです、もう少し寝不足が続きます。



### 出席報告

田中良知 出席委員

会員68名 出席51名 (出席計算人数57名)

出席率 80.95%

### ニコボックス

田中良知 ニコボックス委員

- あつた夢おどりに多額の協賛金を頂戴し、ありがとうございました。今週の土曜日が本番です。 **あつた宮宿会 一同**
- 瑞陵高校の皆さんようこそ!! 本日よろしくお願ひします。 **鈴木 実さん**
- ゴルフ同好会の皆様、福岡逸人さんホールインワンコンペの案内を送付させていただきましたので、よろしくお願ひ致します。 **杉江 建亮さん**
- 熱中症にお気をつけください。 **福岡 逸人さん**
- もうすぐ夏は終わりますが、熱中症お気をつけください。 **内藤 晶文さん**
- 家族で東京に行きました。銀座で妻の最高の笑顔を見ることができました。 **鈴木 淑久さん**
- 出席表彰をいただきます。ありがとうございます。 **榎田 篤弘さん**
- 出席表彰をいただいて。 **安井 友康さん**
- 福岡さん二度目のホールインワンおめでとうございます。残念ですがコンペは所用の為欠席です。すみません。 **森 裕之さん**

### 幹事報告

近藤茂弘幹事

- 8/8(木) 13:40～ 第2回理事会 ヒルトン4F「杉の間」
- 8/15(木)・22(木) R規定により休会
- 事務局夏季休暇 8/13(火)～8/20(火)まで
- 8/29(木) 親睦例会 受付17:30～例会18:00～20:00「賀城園」食当日は暑さ対策の為、軽藍(浴衣・アロハシャツ・Tシャツ・短パン等)でお越しください。お食事は屋上ビアガーデンでのバーベキューを予定しております。
- 本日、メールボックスへクラブ計画書を配布しています。ナンバリング管理していますのでご確認ください。
- 上期会費納入頂いた方へ会員証&領収書をメールボックスへ入れさせていただきました。

### 出席表彰



10年 星野 一郎さん

5年 榎田 篤弘さん 千秋 季頼さん 新見 光治さん  
杉山 裕一さん 渡邊 将之さん 安井 友康さん

### 委員会・同好会報告

#### ゴルフ部会

例年恒例となっております。4RC親睦合同コンペですが、本年度は名古屋南RCがホストとして開催予定しておりましたが、日程調整等で、来年度へ持ち越しとなるようです。

私どものゴルフ同好会10月24日に行われるゴルフ例会はポリオチャリティコンペに並行してできないかと調整しております。もし、参加できなければ再度調整したいと思っております。

## 米山奨学委員会



8月2日に米山奨学生ゴア・ダリアン・アシュリーさんの歓迎会を行いました。

## 卓話

愛知県立瑞陵高等学校 IAC

### IAC 海外派遣研修報告 押見 柚奈さん

私がこのオーストラリア研修に行くとき、2つ目標を立てました。1つ目は、現地で英語でのコミュニケーションをたくさん取ることです。私は小さいころから英語を習っていて、外国の方とお話をすることはありましたが、その中で生活をするというのは初めてでした。



研修に行くまでに生活の中で使う単語や表現などを本や映像、英会話教室などで学びましたが、はじめはうまくいきませんでした。早く聞き取れなかったり、自分の意思をうまく伝えられなかったり、会話は一応できるものの盛り上がらなかったり。

コミュニケーションをうまくとるには言語だけでなく、相槌やリアクションなど感情表現をしたり、興味を持ってそこから広げたりすることが大切だとわかりました。

2つ目は、ホームステイで海外の方の暮らしの中に入ることで異文化を学ぶことです。私のホストファミリーはインド出身の方でした。日本にもいとこがいるそうで、日本のことをたくさん聞いてくれました。

ホームステイ2日目にホストファミリーのお友達のお家でディナーをした時、大人たちの会話には入れなかったけど、子供たちとゲームをして遊びました。日本では見ないゲームがあったり、言葉が完全に通じていなかったりしても楽しく遊ぶことができいい経験になりました。

また、ホストファミリーがみそを持っていたので、一緒にお味噌汁を作りました。インドのカレーとみそ汁が同じ食卓に並び、異文化が混ざる不思議な感覚でした。娘さんも一緒に作ってくれたり、ファミリーみんなが喜んでくれたりしてうれしかったです。

日曜日には教会に連れて行ってもらいました。日本でも教会は行くところと思えば行けるけれど、ステイ先ではより生活の中に溶け込んだ宗教を体験することができ貴重な経験となりました。その後お昼は公園でピクニックをしました。オーストラリアでは公園に来る人が多く誕生日会をやっている人もいて、日本より憩いの場として使われているのだなと感じました。

そして、海にも連れて行ってもらいました。とても広く美しかったです。ここでも娘さんと遊んで仲良くなれたし、オーストラリアの自然に触れられてよかったです。

最後に、ホームステイでたくさん日本ではできない経験をするのができてとてもうれしかったです。貴重な経験をさせてくださりありがとうございました。

### IAC 海外派遣研修報告 高木 彩花さん

私たちを迎え入れてくれたホストファミリーはお母さんのBillie、娘のSophie(18)と犬のEvieでした。私は、AETの先生や日本で知り合った方と英語で話したことはありましたが、実際に海外へ行き日本語が全く伝わらない環境へ行ったことは



なかったで、胸が張り裂けそうになるほど緊張しました。

そして、自分の英語が伝わるのかどうかとても不安でした。しかし、語学学校でホストマザーと対面し、車の中で話している中で、Your English is so great!! と何度も伝えてくれました。そのおかげで英語を話すことへの躊躇いがなくなり、自信を持ち楽しいと思うことができました。

その後も、オーストラリアで過ごしていく中、翻訳機でわからない言い方や単語を調べることはありましたが、ホストマザーは私たちが焦らせるようなことはなく、私は自分の中の目標であった「自分の口ですべての会話をする」ということを無事に達成することが出来ました。

私がこの一週間で学んだことのひとつとして、大切なのは怖がることなく間違った文法でもいいので伝えようとするのだと思います。そして、今回の研修で私は新たな課題を見つけました。それは、会話をしているときに瞬時に出てくる語彙があまりにも簡単なものだけということです。日々学ぶ単語を自分では覚えているつもりでも、会話で使えるほどの記憶にはたどり着いておらず、簡単な単語に頼り切ってしまう、あまり会話の発展を上手くすることが出来ませんでした。

私は、この気づきを忘れず日本でもより一層単語学習や部活で行っているAETの先生とのトークングに励みたいと思いました。そして、いつかは海外に留学し、生活してみたいです!!

そして初めての海外、オーストラリアでの一週間は日本でしか生活してこなかった私にとって、感動や発見の連続でした。ホストマザーは私たちを大きなショッピングセンター、ゴールドコースト、自然であふれた公園などたくさんの場所へ連れて行ってくれました。特に私は一面に広がる自然に魅了されました。私たちの通った語学学校があったスプリングフィールドや家の周りからは広大な野原が見えます。そこを通り自然を見るだけでも私の心に少し余裕が生まれるようなそんな感覚を何度も感じる事ができ、とても幸せでした。特にそこに野生のカンガルーがいるのを見つけたときはとても驚きました。

そして自然と都会がこんなにもうまく調和をしているとは知りませんでした。そして、ホストマザーは21時ごろには寝て毎日少なくとも8時間睡眠をとっていると聞いたので、オーストラリアで出会った人たちがとても笑顔でやさしかったのは広大な自然とたくさんの睡眠のおかげなのでは?とも思いました。

今回の研修では、普段生活していたら出会うことができない他の高校に通っているたくさんの友達に出会うことが出来ました。そして、一生の記憶に残る楽しい思い出を作ってくれたみんなに心からありがとうと伝えたいです!!

最後にこのような素晴らしい体験の機会を下さったロータリークラブの皆様、先生方、そしていつも私のやりたいことを支えて後押ししてくれる家族、本当にありがとうございました。

### 瑞陵高等学校 IAC顧問 森 重統先生

今を去る30年ほど前ですが、阿久比高校でインターアクトクラブの顧問をしていた時、生徒と一緒にシドニーに行きました。たった一週間なのですが、ホストファミリーと別れるときに生徒が泣いているんです。「またおいで」と言われて。

異文化と接して、言葉は違っても人の心は一緒なんだなということを感じます。こんな繋がりが地球上にいっぱい広がると、戦争なんかなくなるのにな…、と帰りの飛行機の中で考えたことを思い出しました。この度のご支援と、発表の機会をお与えくださいましたことを感謝申し上げます。

## 例会のご案内

■今 週 8月15日(木) R規定により休会

■次 週 8月22日(木) R規定により休会

■次々週 8月29日(木) 親睦例会

場 所：賀城園

時 間：17:30受付 例会18:30~20:00終了予定